



私たちは、東日本大震災義援金活動を校内で行い4月22日、市役所へ届けました。

被災地のために何をすべきか考え、生徒それぞれが暖房温度を下げることやコンセントを抜くなど自らが節電に取り組み、生徒会のV＆S部（ボランティア活動や地域でのふれあい活動などを行っている部）を中心に3月17日～4月22日まで毎朝校門の前で集めた義援金は73,459円に。今回の震災支援活動を通して、生徒それぞれがたくさんのことを考えさせられ、行動に至りました。

この活動が市報を通じて市民のみなさんに伝わり、節電などの行動へのきっかけになれば嬉しいです。

600号に寄せます。
私たちの思い！

中央中生徒会

左から 境剣太郎さん（V＆S部長）
浅川雅貴さん（書記）
副島駿さん（生徒会長）
古居真菜美さん（V＆S部長）



私たちは一人ひとりが積極的に取り組む学校づくりを目指す中央中生徒会（23人）のメンバーです。市報でよく見るコーナーや載せてほしい話題などをお話します。

副島：スポーツが好きなので、スポーツや表紙に載っている話題に目を通しています。サッカーをしているので、市内のスポーツをもっと載せてほしい。夏休みに職場体験学習に行くので、市内の企業などが分かればいいと思います。昔の市報を見たいです。

浅川：料理やまちの話題を見ています。5月号の市議会議員選挙結果の記事は、誰が当選されたのかひと目で分かりました。市内のめずらしい出来事や話題を載せてほしいです。

境：まちの話題を見ています。他のまちの話題や行ってみたいと思うような場所を紹介してほしい。V＆S部の活動では夏休みに施設訪問し、お年寄りと交流しています。

古居：最初に子どもたちが載っているはいぽーず、次にクッキングを見ます。料理は親が作ってくれます。多久の歴史がわかるものを掲載してほしいです。

市立図書館でなつかしい市報を 見ることができます！！



図書館では第1号からの市報が縮刷版で見ることができます。昭和49年からは1年分ずつを製本。貸し出していませんが、資料等としての活用はできます。ぜひご利用ください。

この50年間、多くのみなさんに取材のご協力や情報を提供いただき、心から礼を申し上げます。市報は市民のみなさんと行政をつなぐ大切な役割を担っています。これからも内容の充実を図り一層親しまれる市報づくりに努めますので、よろしくお願いいたします。

平成9年5月号
No.431



多久市学校
給食センター落成

平成6年6月号
No.396



市制施行40周年記念
特集号

平成4年6月号
No.372



天皇皇后両陛下
ご来市

平成2年8月号
No.350



21世紀を担う子どもたちが1年間表紙を飾る/
7・2集中豪雨各地に被害をもたらす

昭和59年5月号
No.275



市制施行30周年記念
特集号

平成20年11月号
No.569



多久聖廟創建
300年祭

平成20年2月号
No.560



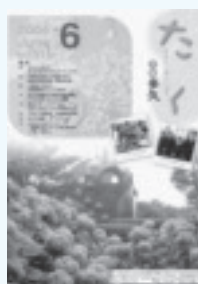
多久駅新駅舎開業

平成19年9月号
No.555



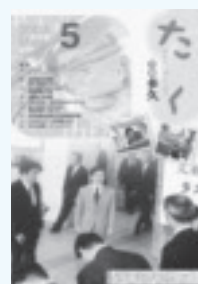
高校総体全国大会アー
チェリー競技を開催

平成16年6月号
No.516



市制施行50周年記念
特集号

平成16年5月号
No.515



皇太子殿下ご来訪

平成11年1月号から毎月の表紙がカラーになる。